

よえもん

論語から学ぼう

(記念館の玄関前に掲示しています)



《 第64号 》 (2019年度)

小企画展より～
旧閑谷学校



論語「憲問第十四 書 淵田瑞穂さん

「君子の道なるもの三つ、
我よくすること無し、
仁者はうれえず、
知者はまどわす、
勇者はおそれず、
勇者はまどわす、
勇者はおそれず。」

シリーズ
よえもん

旧閑谷学校は、1670年に熊沢蕃山が仕えたお殿様の池田光政が造った、世界最古の庶民のための公立学校です。江戸時代の建物と、配置がほぼそのまま残っている日本遺産です。

校内にある2本の榎の木は「学問の木」ともよばれ、樹齢約100年になります。大正4年に、中国の曲阜にある孔子のお墓に植えられている木から種を持ち帰り育てられました。記念館の駐車場にも、平成13年に植えられた閑谷学校ゆかりの榎の木があり、秋には美しく紅葉します。



孔子廟



閑谷学校の榎の木



国宝の講堂



記念館の榎の木

「人がめざすべき道には三つの道がある。私はいずれもしっかり実行できていない。その三つの道とは、徳のある人は心配せず、知恵のある人は迷いがなく、勇気のある人は恐れない。」という意味です。

人は誰でも様々な場面で、憂い(心配し)、迷い、恐れるものです。しかし、人としてのあるべき道をしっかりと学び、それを行動に移していくことで、先を見通す知恵と強い信念が身に備わり、このような憂い、迷い、恐れを乗り越えていく力が身についていくものと考えます。



* 記念館だより *



中江藤樹記念館では、今年も10月26日、11月2日・9日、12月7日・14日の計5回、「論語」入門講座を開催します。現在、参加者の募集をさせていただいています。論語の読みや意味を楽しく学ぶ中で、時代を超えて私達の生き方を深く考えさせられる論語の素晴らしい魅力を感じていただきたいと思います。

2回目以降からの申し込みも可能です。多数の皆さんのご参加をお待ちしています。詳しくは記念館までお問合せください。



近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL:FAX (0740)-32-0330

